

現 状
(1) 都市型観光
(2) 再度の来訪が多い
(3) 餃子目的の来訪が多い
(4) 県内の周遊観光が多い
(5) 個性あるツーリズムの展開
(6) 通過する外国人旅行者
(7) 外国人観光客宿泊者数は 県内有数
(8) 公共交通の利便性等が 物足りない
(9) おもてなしが好評価
(10) 駅東口交流拠点施設など 交流人口拡大に資するハード整備

社会環境
人口減少社会
旅行者の意識等の変化
SDGsと持続可能な観光
デジタルテクノロジーの進展

課 題
<p>① 観光客等に訴求する更なる観光資源の磨き上げや新たな観光資源の発掘 … 現状 (1),(2),(3),(4),(5),(6),(7),(10)</p> <p>餃子以外の観光資源を充実させるため、本市観光の環境の変化に対応するとともにマーケティングデータも活用しながら、ナイトタイムコンテンツや観光拠点大谷を含めた北西部を中心とした観光資源の磨き上げや発掘、スポーツツーリズムなどの個性あるツーリズムの展開、MICE誘致の強化、アフターコンベンションの充実に取り組んでいく必要がある。</p>
<p>② 選ばれるための戦略的な観光プロモーション … 現状 (2),(3),(4),(10)</p> <p>本市の多彩な観光資源の認知度向上を図るため、高い認知度を有している「餃子」の活用も含めた継続的な観光プロモーションのほか、フィルムコミッションの強化、マーケティングデータを活用したデジタル技術による情報発信など、時機や社会状況、人々の志向を的確に捉えた観光プロモーションを行っていく必要がある。</p>
<p>③ インバウンドの取組強化 … 現状 (6),(7),(10)</p> <p>本市を通過する外国人旅行者を滞在に結びつけることができるよう、インバウンドに関するマーケティングを実施し、ターゲット国や外国人観光客の動向を踏まえながら、戦略的なインバウンド向け観光プロモーションや観光資源の発掘、磨き上げなどに取り組む必要がある。</p>
<p>④ 広域連携の更なる推進 … 現状 (4),(6),(7),(10)</p> <p>本市周辺に世界的にも有名な観光地がある特徴を活かし、これらの観光客を本市に呼び込めるよう、県内観光地などの多くの観光客が訪れる他都市と共に効果的な観光プロモーション等の様々な観光施策に取り組んでいく必要がある。</p>
<p>⑤ 再訪につながる受入体制の強化 … 現状 (2),(6),(7),(8),(10)</p> <p>観光客が快適に本市の観光を満喫でき、本市への再訪に更につなげることができるよう、快適で利便性の高い環境が求められており、二次交通の充実やデジタル技術を活用した観光客の受入体制をより一層整えていく必要がある。</p>
<p>⑥ 満足度を高めるおもてなしの充実 … 現状 (2),(6),(7),(9),(10)</p> <p>官民一体となったおもてなしの充実に努めることで、満足度の向上、観光客の再来訪にもつながることから、観光客や観光事業者等の多様なニーズに対応し、質の高いサービスを提供できるよう観光推進の担い手育成等のおもてなしの充実に取り組んでいく必要がある。</p>

対応の方向性
<p>ア 効果的な観光資源の磨き上げ・発掘とプロモーションの実施</p> <p>都市型観光という特徴を踏まえ、観光客やビジネス客に本市を選んでもらい、再訪してもらえるよう、デジタルマーケティングを活用しながら観光資源の磨き上げ等や効果的な観光プロモーションを展開する。</p>
<p>イ 広域連携</p> <p>本市の特徴として本市を含む県内周遊観光や本市を通過する来訪者が多いことから、それらの動きを本市への滞在と結びつけられるよう、他自治体と一緒に観光施策を展開していく。</p>
<p>ウ 観光客の受入体制等の充実</p> <p>更なる誘客促進と再訪を促すため、観光客が本市を快適に観光できるよう、観光受入体制等を充実させる。</p>

